

1 バルカンの歴史について述べた以下の文章を読み、下線部(1)～(10)に関する問いについて、また波線部に関する問1、問2について、a～dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

バルカンもしくはバルカン半島といわれる地域は、地理的・歴史的定义によって、その範囲をしばしば異にする。主にドナウ川以南のヨーロッパ東南部をさすが、歴史的観点からルーマニアを含めることも多い。そもそも「バルカン」という呼称が広く使われるようになるのは近代以後のことである。とはいえ、この地域の歴史はきわめて古く、紀元前に遡る。

前16世紀頃からミケーネ文明が栄え、前8世紀頃にはポリスと呼ばれる都市国家が生まれた。前5世紀、アテネとスパルタが強勢を競いペロポネソス戦争が勃発した。前334年アレクサンドロス大王の東方遠征の出発点となり、そのマケドニアもやがてローマ帝国の支配下に置かれた。ローマ帝国が東西に分裂すると、東ローマ(ビザンツ)帝国の都コンスタンティノープルの存在と共にバルカンの地政学的重要性は一段と高まった。

6～7世紀には南スラヴ人の定着が進行した。いわゆるバルカンのスラヴ化である。彼らは8～9世紀にスラヴ諸国家の礎となる国々を建国した。同時に、ギリシア正教への改宗が進み東方キリスト教文化が広まった。中世のバルカンで繁栄を謳歌したのはブルガリア帝国である。

情勢が大きく変化するのは、この地にイスラーム勢力であるオスマン朝が侵入して征服を開始する14世紀中頃のことである。1453年にコンスタンティノープルが陥落してビザンツ帝国が滅亡すると、バルカンのほぼ全域がオスマン帝国の領土となった。しかし、数世紀に及ぶその支配の間にイスラーム化が完結したわけではない。オスマン帝国はイスラーム法に従い征服地のキリスト教徒、ユダヤ教徒を保護民としてイスラームへの同化を強要しなかったため、バルカンの人々は自らの宗教、言語、文化的アイデンティティを保持し続けたのである。

近代になると、バルカンは西欧列強、ロシア、オスマン帝国間の国際関係に翻弄されるようになる。同時に、キリスト教徒諸民族の間にナショナリズムの思想が高揚し、オスマン帝国からの分離、独立をめざして反乱を起こすに至る。19世紀初頭にギリシアが独立を果たし、ルーマニア、セルビア、モンテネグロ、ブルガリアも相次いでオスマン帝国の支配から離脱していった。しかし、その過程において列強の利害対立に巻き込まれ、バルカンの情勢は安定せず「ヨーロッパの火薬庫」とまで言われた。

20世紀には、2度のバルカン戦争、第一次世界大戦を経てバルカンはルーマニア、ユーゴスラヴィア、ブルガリア、ギリシア、アルバニアといった独立国家群から構成されることとなった。第二次世界大戦後は、ギリシアを除いていずれも共産党政権の下にあり、多くは東側陣営に属したが、東西冷戦の終結によって民主化が進んだ。ただその民族構成の複雑さもあって地域紛争が絶えず、ユーゴスラヴィアの解体時には内戦となり多くの犠牲者が出た。その後も争いの火種は消えることなく今もおぼろげに燃えている。

(1) ミケーネ文明の遺跡はギリシア各地に点在するが、ミケーネ、ピュロスと同様にペロポネソス半島に位置するのはどれか。

- a クノッソス **b** テイリンス c トロイヤ d ミレトス

(2) ペロポネソス戦争についての説明で誤っているのはどれか。

- a** アテネ中心のデロス同盟とスパルタ中心のギリシア同盟の戦争である。
 b アテネはペリクレスの指導の下ではじめは優勢だった。
 c この戦争中デマゴゴス(デマゴグ)という大衆政治家が民衆を扇動した。
 d スパルタはペルシアの支援を受けてアテネに勝利した。

(3) コンスタンティノープル(現イスタンブール)に現存するハギア=ソフィア大聖堂を6世紀に建設した皇帝は誰か。

- a コンスタンティヌス帝 b テオドシウス帝
c ユスティニアヌス帝 d ユリアヌス帝

(4) ブルガリア帝国についての説明で誤っているのはどれか。

- a 7世紀後半、ブルガール人がバルカン半島北部で建国した(第1次ブルガリア帝国)。
 b 10世紀前半、シメオン1世時代に第1次ブルガリア帝国は最盛期を迎えた。
c 11世紀前半、ビザンツ帝国に併合されてギリシア正教への改宗が始まった。
 d 12世紀後半、再び独立を回復した(第2次ブルガリア帝国)。

(5) オスマン朝スルタン・バヤジット1世のバルカン征服についての説明文①と②の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ① 1396年、ニコポリスの戦いでハンガリー王ジギスムントの率いるキリスト教国連合軍(いわゆる「ニコポリス十字軍」)に勝利した。
 ② 1402年、アンカラの戦いでティムール軍に敗れたが、直後にバルカンに戻って征服活動を再開した。
 a ①-正 ②-正 **b** ①-正 ②-誤
 c ①-誤 ②-正 d ①-誤 ②-誤

(6) オスマン帝国がバルカンでキリスト教徒の少年を徴用した制度はどれか。

- a イクター制 b ティマール制 **c** デヴシルメ制 d ミット制

(7) ロシアとオスマン帝国の対立についての説明で誤っているのはどれか。

- a** エジプト=トルコ戦争で、ロシアはムハンマド=アリーに協力した。
 b ニコライ1世はギリシアの独立戦争を外交的に援護した。
 c ロシアはバルカン諸民族への影響を強めようとして、パン=スラヴ主義運動を支援した。
 d ロシアはバルカンのキリスト教徒の保護を口実に、オスマン帝国に内政干渉した。

(8) バルカン諸国の自立に関する出来事を古い順に並べたとき3番目にくるのはどれか。

- a セルビアがオスマン帝国宗主権下の自治公国となった。
b ブルガリアがロシア保護下の自治公国となった。
 c モンテネグロの独立が国際的に承認された。
 d ルーマニア自治公国の成立をオスマン帝国が承認した。

(9) テイトー首相が独自路線をとったためユーゴスラヴィアを除名した国際的な共産党の機関はどれか。

- a コミンテルン **b** コミンフォルム
 c コメコン d ワルシャワ条約機構

(10) 民主化運動でチャウシェスク独裁政権が倒れたのはどの国か。

- a アルバニア b ブルガリア **c ルーマニア** d ユーゴスラヴィア

波線部の説明について以下の問いに答えなさい。

ボスニア=ヘルツェゴヴィナでは、もとは同じ民族系統で言語が共通であるにもかかわらず、歴史上服属した大国の影響で信仰が異なる三つの集団の間で内戦が勃発した。この三者は以下のように図式化される。

宗教/民族集団	信仰	受容に最も影響を与えた国
ムスリム	イスラーム	オスマン帝国
セルビア人	正教	ビザンツ帝国
A	カトリック	B

問1 Aにあてはまるのはどれか。

- a** クロアチア人 b スロヴェニア人
c マケドニア人 d モンテネグロ人

問2 Bにあてはまるのはどれか。

- a 神聖ローマ帝国 b ハンガリー王国
c フランク王国 d ランゴバルド王国

ローマ=カトリック文化の受容

2 大学について述べた以下の文章を読み、下線部(1)~(10)に関する問いについて、a~dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。また、波線部に関する設問について、問1~問3の空欄に当てはまる答えを、a~jの選択肢の中から各2つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

高等教育機関としての大学は、ヨーロッパ以外の地域で先に発達した。例えば、現存するイスラーム最古の大学・教育機関とされるアズハル学院は、ファーティマ朝時代に⁽¹⁾ に⁽²⁾ 創設された。一方、ヨーロッパの大学の起源とされるのは、教会付属学校や修道院学校を母体に、教授と学生の一種のギルド⁽³⁾として自治権を与えられた団体である。わたしたちが現在、「大学」と訳している「University (Universitas)」は、もともとは団体を意味する単語であった。

宗教改革⁽⁴⁾を受け、16世紀から17世紀初頭にかけては大学拡張の時代であった。プロテスタントの地域では、君主による監督が強化され、カトリックの地域では、イエズス会⁽⁵⁾による統制が行われた。しかしながら、大学がその出発点とする団体としての自治が否定されていたわけではない。近世のヨーロッパの大学⁽⁶⁾は、基本的財産として与えられた土地などの不動産から独立した収入を得て、これを自治の基盤としていたのである。これがもたらした国家や学生の授業料に依存するようになるのは、フランス革命後⁽⁷⁾のことであった。

1806年、ナポレオン⁽⁸⁾により帝国大学が創設されたが、これはその名から想像されるような高等学術機関ではなく、公的な中等・高等教育を統制する団体であった。これとほぼ同時期に、でも⁽⁹⁾ フンボルト⁽⁹⁾による改革が進められた。1810年に新設されたフリードリヒ=ヴィルヘルム大学(現ベルリン=フンボルト大学)は、研究と教育の統合という大学モデルを示してヨーロッパのみならずアメリカやアジアの大学にも影響を及ぼした。19世紀初頭には、ヨーロッパの大学の歴史の中で最も重要な画期の一つとして見なされてきた。自由主義・産業化・ナショナリズム⁽¹⁰⁾といったこの時代を特徴づける諸現象と大学の発展との間に密接な関係が見られるのである。この時代、国家アイデンティティやその価値を共有する専門職業従事者や官僚の養成は、大学の重要な役割であった。

ファーティマ朝(909~1171) 969年、カイロ建設、973年、都へ

(1) この王朝と同時代に起きた出来事はどれか。

- a アユタヤ朝の成立 b 靖難の変
c 大憲章(マグナ=カルタ)の承認 **d ノルマンディー公国の成立**

911

(2) 空欄にあてはまる都市はどれか。

- a** カイロ b コンスタンティノープル
c バグダード d メディナ

(3) ギルドについて述べた次の文①と②の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ① 遠隔地貿易に従事した大商人は、商業利益や相互扶助を目的としてギルドを結成した。
② ギルドは非組合員の商業活動を禁止して市場を独占した。
a ①-正 ②-正 b ①-正 ②-誤
c ①-誤 ②-正 d ①-誤 ②-誤

(4) 宗教改革について、誤っている説明はどれか。

- a マルティン=ルターが贖宥状を批判する九十五カ条の論題を発表した。
b カール5世を支持してシュマルカルデン同盟が結成された。
c チューリヒでツヴィングリが宗教改革を開始した。 プロテスタント
d イギリスでは、ヘンリ8世が教皇と対立して宗教改革が始まった。

(5) イエズ会について、正しい説明はどれか。

- a イエズ会の宣教師は中国での布教にあたり、信者に孔子の崇拝を認めた。
 - b モンテスコルヴィノは、暦の作成に貢献した。 -13c末、元に派遣、大都の総一大司教へ。
 - c フランシスコ=ザビエルは、中国で布教活動を行った。
 - d 15世紀に結成され、カトリック教会の勢力回復に貢献した。 初の中国伝導はマテオ=リッチ
- イエズ会の結成は1534年

(6) ヨーロッパの大学について、誤っている説明はどれか。

- a サレルノ大学は医学校を前身とする。
- b 音楽は、中世の大学の教養科目として、自由七科に含まれていた。
- c パリ大学では、ソルボンが神学部を設置した。
- d オクスフォード大学はケンブリッジ大学を模範として設立された。 オクスフォード大学は(英)最古の大学、分離してケンブリッジ大学が発足。

(7) フランス革命期のフランス国内における出来事を古い順に並べた場合、3番目に来るものはどれか。

- a 王権が停止された。
- b 人権宣言が採択された。
- c 徴兵制が実施された。 国民公会初期、第一共和政の対峙。
- d 反ロベスピエール派がクーデタをおこした。

(8) この年に消滅した帝国について、誤っている説明はどれか。 国民公会 国民公会 ティルジットの条約

- a ウェストファリア条約で、デンマークに西ポズメルンを割譲した。
- b 皇帝ジギスムントの提唱により、教会大分裂を解消するためのコンスタンツ公会議が開かれた。
- c 皇帝フランツ2世のオーストリア軍が、アウステルリッツの三帝会戦でナポレオンに敗れた。
- d レビフェルトの戦いでマジヤール人を撃退したオットー1世が皇帝となった。

(9) 空欄に当てはまる国について、誤っている説明はどれか。

- a ティルジット条約により、アルザス=ロレーヌを獲得した。
- b ユンカーと呼ばれる地主貴族が農民を支配した。 普仏戦争後、フランクフルト講和条約による。
- c 北ドイツ連邦の盟主となった。
- d ヴィルヘルム1世(1797~1888)が初代ドイツ皇帝となった。

(10) 産業革命について、誤っている説明はどれか。 綿織物

- a 大量生産を可能にする技術革新は、毛織物業の分野でマンチェスターを中心に始まった。
- b ワットが蒸気機関を改良し、紡績機などの動力として利用されて生産の効率が高まった。
- c バーミンガムが製鉄業・機械工業の中心地として発展した。
- d 機械制工場の発達によって生活を脅かされた手工業者が機械打ちこわし運動を起こした。

波線部について以下の問いに答えなさい。

次の文中の空欄に当てはまる最も適当な語を選べ。

- 問1 イギリスでは、 **b** **b** が、第2回選挙法改正や女性の **i** **i** を提唱した。
- 問2 功利主義哲学の創始者である **d** **d** は、人生の目的である **h** **h** は量的に測定できると考えた。
- 問3 **a** **a** は、国家の **g** **g** への介入を排除する自由放任主義を主張した。

- a アダム=スミス
- b ジョン=スチュアート=ミル
- c スペンサー
- d ベンサム
- e マルサス
- f 救済
- g 経済活動
- h 幸福
- i 参政権
- j 宗教

3 民族の移住・征服・融合について述べた以下の文章を読み、下線部(1)~(11)に関する問い、および空欄(12)(13)に関する問いについて、a~dの選択肢の中から答えを1つ選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

複数の民族が融合して新しい社会・文化を作る現象、あるいはある民族が大規模に移住し、他地域を征服してその地に新しい社会・文化をもたらす現象は、世界史を理解する一つの根幹と言ってよいであろう。

この観点から中国の歴史を見てみると、かつては「黄河文明を形成した漢民族はどこから来たのか」という問題が、欧米の学界を中心に真剣に議論されていた。しかし、考古学の進展によって、中国では新石器時代にすでに各地に文明が存在し、しかもそれらに地域差のあることが明瞭となってきた。この地域差は、やがて春秋・戦国時代の各国の文化へとつながり、そして秦と漢の統一⁽¹⁾によってそれらが融合し、中華文明の基礎⁽²⁾が作られた。続く三国・西晋期⁽³⁾は、政治的には分裂したものの、文化的には漢代のそれを継承したと見てよい。それが一変するのは五胡十六国時代⁽⁴⁾である。外来民族が華北に多くの国を建てて抗争し、一部の漢族は江南に移住して南朝を開き、中国史は新しい時代を迎えた。

東洋で五胡十六国という現象がおきたころ、ヨーロッパではゲルマン人の大移動⁽⁵⁾がおこっている。この両者は、連動した現象と見てよいであろう。西暦4世紀以降のユーラシアは、民族移動の時代⁽⁶⁾だったのである。ゲルマン人の移動は約2世紀にわたって続き、やがてフランク王国⁽⁷⁾に結実した。その後も中央・東ヨーロッパには様々な民族が進入し、⁽⁸⁾こうして今日のヨーロッパの原型が形成された。

五胡十六国は北魏によって統一され、北魏は約70年間華北を統治した。ただし、ゲルマン諸国にはそれよりも長く存続した国もあることを考えれば、北魏の時代は過渡期と見ることもできる。北魏の末期には北辺の軍鎮が反乱をおこし、それを機に中国では何度目かの大規模な民族南下現象がおこった。後に隋や唐を建てる一族は、この時に北方から華北に移住したのである。ほかの地域に目を移しても、移動と征服によってその地に新しい社会・文化が形成される現象は、決して珍しくはないであろう。特に、北方ステップ地帯の遊牧民族が他地域に移住する現象はしばしば見られた。⁽¹⁰⁾

そもそも遊牧民族は、 (12) (12) 遊牧国家は形成された。そして、⁽¹¹⁾農耕地帯やオアシス都市を支配し、そこからの貢納や隊商交易による利益を得ていた。一方、オアシス都市の商業民は、交易の安全を求めて遊牧勢力に依存する傾向にあった。 (13) (13) の関係は、その典型的な例である。こうした体制を維持できなくなると、遊牧民は大規模に移動することがあった。

(1) 中国各地の新石器文明について、誤っている説明はどれか。

- a 黄河流域にはアワ・キビなどを栽培する畑作文化が形成された。
- b 長江下流域の半坡遺跡で水田耕作が確認された。 -黄河上流域
- c 黄河中流域の仰韶文化は彩陶を文化の特色とする。
- d 黄河下流域を中心に崑山文化圏では黒陶が作られた。

(2) 春秋・戦国時代について、誤っている説明はどれか。

- a 紙が普及し、『春秋』『戦国策』などの書物が著された。 後漢の蔡倫が105年に製紙法を發明改良
- b 鉄製農具と牛耕農法によって農業生産力が高まった。
- c 春秋五覇とは列国を主導する五人のリーダーをいい、戦国七雄とは七つの強国をいう言葉である。
- d 尊王攘夷の思想が生まれ、異民族を夷・狄・戎・蛮と蔑称した。

(3) 秦と漢の統一事業について、誤っている説明はどれか。

- a 秦は文字を隷書に、漢は篆書に統一した。
- b 秦は全国の物量単位（度・量・衡）を統一した。
- c 秦は統一通貨として半両銭を発行した。
- d 漢は諸子の思想のうち儒学を官学とした。

(4) 五胡に含まれない民族はどれか。

- a 羌
- b 羯
- c 氐
- d 契丹

(5) 南朝の時代について、誤っている説明はどれか。

- a 梁の昭明太子は名文を集めて『文選』を編纂した。
- b 謝靈運は「蘭亭序」を書いて山水の美を詠った。-作者は王羲之
- c 南朝が都を置いた建康は今日の南京である。
- d 南朝には倭の五王が外交使節を派遣した。

(6) ゲルマン人移動期とゲルマン諸国について、誤っている説明はどれか。-破、こたない

- a フン人はカタラウヌムの戦いで西ローマ・ゲルマン連合軍を破り、中央ヨーロッパに進出した。
- b 西ゴート人はゲルマン人大移動のきっかけを作り、アラリック王はローマを掠奪した。
- c 東ゴート人はイタリアに王国を建てたが、ビザンツのユスティニアヌスによって滅ぼされた。
- d ゲルマン人傭兵隊長オドアケルは西ローマ帝国を滅ぼしたが、テオドリックに敗れた。

(7) メロヴィング朝フランク王国の出来事について述べた次の文①と②の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ① ブルグンド王国を滅ぼした。
 - ② 教皇レオ3世により、国王が戴冠された。-カロリング朝
- a ①-正 ②-正
 - b ①-正 ②-誤
 - c ①-誤 ②-正
 - d ①-誤 ②-誤

(8) ヨーロッパに進出した民族について述べた次の文①と②の正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ① ポーランド人・チェック人・ウクライナ人など、西方に広がったスラヴ系の人々を西スラヴ人という。
 - ② マジャール人はハンガリー王国を建てた。-ロシ、ウクライナ、ベラルーシ人は東スラヴ人
- a ①-正 ②-正
 - b ①-正 ②-誤
 - c ①-誤 ②-正
 - d ①-誤 ②-誤

(9) 北魏に関する以下のことがらを古い方から時代順に並べた場合に、3番目に来るものはどれか。

- a 三長制を施行した。-孝文帝
 - b 洛陽に遷都した。孝文帝
 - c 華北を統一した。-2代、太武帝
 - d 道武帝が即位した。初代
- d → c → a → b

(10) 各地のこうした現象について、誤っている説明はどれか。

- a アフガニスタンのゴール朝はインドに侵入し、北インドにおけるイスラーム教徒の支配の基礎を作った。
- b 中央アジアのトルコ系民族が西アジアにセルジューク朝を建てた。
- c ウズベク族の将軍の一人がイランにサファヴィー朝を建てた。
- d 中央アジアに移住したウイグル人の一派は西ウイグル王国を建てた。

→ 神秘主義教団の教主が
人
イスラーム

(11) 北方ステップ地帯の遊牧民について、誤っている説明はどれか。

- a 匈奴は冒頓単于の下で強大な勢力となり、月氏を破った。
- b 柔然はモンゴリア北部にいたキルギスの攻撃を受けて崩壊した。柔然は、北魏の太武帝と争い衰退突厥により、552年に滅亡
- c 突厥は大遊牧国家となったが、東西に分裂した。
- d ウイグルは安史の乱に際して唐に援軍を送った。

(12) 空欄 (12) に入る文として、ふさわしいものはどれか。

- a 首長をもつ村落共同体からなり、村落間の支配・被支配によって
- b 単一家族の集合体からなり、喜捨と巡礼によって
- c 合同家族の集落からなり、王の神権政治によって
- d 血縁的な部族の集団からなり、部族の連合によって

(13) 空欄 (13) に入る語句として、ふさわしいものはどれか。

- a 東胡とバクトリア人
- b 鮮卑とカーリミー商人
- c 突厥とソグド人
- d モンゴルと客家

4 清朝末期の変動について述べた以下の文章を読み、下線部(1)~(12)に関する問いについて、a~dの選択肢の中から答えを選び、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

清朝最盛期の皇帝乾隆帝は、ヨーロッパ船の来航を廣州一港に制限し、特定の商人組合である公行に貿易を管理させた。1792年、イギリスはマカートニーを乾隆帝の宮廷に送り自由貿易を要求したが、清朝は貿易を皇帝からの恩恵と考える「中華」の立場を崩さなかった。

19世紀半ばとなり、ヨーロッパ諸国がアジアへの攻勢を強めるとアジアの伝統的な世界秩序は動揺しはじめた。1842年、アヘン戦争に敗北した清はイギリスとの間に自由貿易の原則を掲げた南京条約を締結した。さらにイギリス・フランスとの間でおきたアロー戦争に敗れ、ロシアも東方への進出を続ける中で、ヨーロッパ諸国に有利な内容の国際条約の締結が続いたため、知識人は西洋諸国の地理を研究し、近代化の必要性を提唱した。日本の明治維新は、アジア諸国の成功モデルとして認識され、戊戌の変法は明治維新を強く意識してなされたものであった。

19世紀には、経済成長の鈍化から社会の不満が高まり、清朝の各地で反乱がおき、とくに太平天国の乱は各地の不満を吸収しつつ拡大しながら北上した。これら一連の反乱を鎮圧したのは八旗などの清朝の正規軍ではなく、漢人官僚や外国人が組織した義勇軍であった。清朝の権威が低下する中、東南アジアや東アジアの、清朝がかつて朝貢国とみなしていた国々も次々と外国の支配下に入っていた。

(1) 清朝期の長編小説とその作者の組合せで正しいものはどれか。

- a 吳敬梓 - 『儒林外史』
- b 曹雪芹 - 『長生殿傳奇』
- c 馬致遠 - 『聊齋志異』
- d 蒲松齡 - 『紅樓夢』

(2) 乾隆帝の治世下におきた出来事をすべて選べ。

- a キャフタ条約を締結し、ロシアとの境界を定めた。 - 雍正帝
- b 経・史・子・集の書籍を網羅した『四庫全書』を編纂した。
- c 皇帝直属の諮問機関、軍機処を創設した。 - 雍正帝
- d ジュンガルを滅ぼし、東トルキスタンを占領した。

(3) アヘン戦争前の状況について、誤っている説明はどれか。

- a アヘンを常飲した人が廃人となり、清の社会問題となっていた。
- b イギリスは清のアヘンをインドに、インドの茶をイギリスに、イギリスの綿製品を清に輸出する三角貿易を行った。
- c 清は林則徐を廣州に派遣し、アヘン貿易の中止を迫った。
- d 米英の商人、華商も参画してアヘン貿易は拡大していた。

(4) 南京条約の内容に含まれるものはどれか。

- a 外国公使の北京滞在
- b 外国人内地旅行の自由
- c 上海・廈門・福州・廣州・天津五港の開港
- d 香港島の割譲 - 北京条約

(5) アロー戦争の際、英仏軍が略奪した清朝の離宮はどれか。

- a 円明園
- b 紫禁城
- c 盛京皇宮
- d 熱河離宮

1858. アイワシ条約 - 黒竜江以北を領有、沿海州を共同管理地に.

(6) ロシア帝国の東方進出について、誤っている説明はどれか。 1860. 北京条約で、沿海州を領有

- a アロー戦争を利用して清に圧力をかけ、黒竜江以北を清との共同管理地とした。
- b イスラム教徒の反乱を機にイリを占領し、清との国境を有利に改定した。
- c 東シベリア総督ムラヴィヨフは、極東のウラジヴォストークに海軍基地を開いた。
- d 中央アジアのブハラ、ヒヴァ両汗国を保護国とした。

(7) このような世界情勢を受け、魏源が編纂した世界地理書はどれか。

- a 『海国図志』
- b 『海国兵談』
- c 『皇輿全覽図』
- d 『天工開物』

(8) 日本について、誤っている説明をすべて選べ。 排外攘夷策をとった。

- a 日本に支持された開化派の大院君は1884年、反乱を起こした。
- b 下関条約により、台湾、澎湖諸島は日本へ割譲された。
- c 長崎清国水兵事件は日本の海軍力が清を圧倒していることを印象づけた。
- d 宮古島島民が台湾先住民に殺害された事件を口実に台湾出兵は行われた。

- 当時、日清の関係は、清が優位であった。

(9) 八旗について、誤っている説明はどれか。

- a 清の初代ハン、ホンタイジが創始した。 初代、ヌルハチが創始
- b 黄・白・紅・藍の四色とその四色にふちどりをつけた計八色の旗を標識とした。
- c 女真人の社会組織に立脚した軍事・行政組織である。
- d 満洲八旗について蒙古八旗・漢軍八旗も編成された。

(10) 次の文①、②、③について、正誤の組合せとして、正しいものはどれか。

- ① 曾國藩が淮軍を組織した。 湘軍
- ② アメリカ人ウォードが常勝軍を組織した。
- ③ 李鴻章が捻軍を組織した。 淮軍
- a ①-正 ②-正 ③-正
- b ①-正 ②-誤 ③-正
- c ①-誤 ②-正 ③-誤
- d ①-誤 ②-誤 ③-誤

(11) 東南アジアの諸王朝について、正しい説明をすべて選べ。

- a アンコールワットの回廊にはインド神話『マハーバーラタ』の物語が刻まれている。
- b タウンギー朝はイラワジ川下流域のモン人がたてた王朝である。 ビルマ人
- c チュラロンコン大王は留学を推奨し外国人専門家を招いて近代化に成功した。
- d パガン朝にはスリランカとの交流により大乘仏教が広まった。 上座部仏教(小乗仏教)

(12) 以下のことがらを古い方から時代順に並べた場合に、3番目に来るものはどれか。

- a コンバウン朝は三次にわたる戦争の後インド帝国に併合された。 1886年1月1日
- b 清は天津条約でベトナムへのフランスの保護権を承認した。 1885年6月
- c 日本が韓国を併合した。 1910
- d 明治政府が琉球王国を廃止し琉球藩を設置した。 1872

d → b → a → c

[以下余白]